

# 新規利水及び流水の正常な機能の維持対策案の 意見聴取結果について

---

平成24年10月25日  
四国地方整備局



●新規利水及び流水の正常な機能の維持対策案は、「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に基づき、以下の横瀬川ダムの利水参画者、関係河川使用者（対策案を構成する施設の管理者や関係者）及び関係自治体に対して意見聴取を行った。

### 【新規利水対策案・流水の正常な機能の維持対策案意見聴取先一覧】

高知県
四万十市
宿毛市

## 【新規利水対策案に対する意見】

(順不同)

利水参画者等	意見内容
高知県	<p><b>【横瀬川ダム案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム計画地点より下流の上水道は、現在、渇水時には水源の水位が低下し、増水時には濁水が発生するなど、安定かつ衛生的な給水ができていない状況です。このため、四万十市は横瀬川ダム事業に利水参画し、すでに、水道事業計画に基づく施設整備を一部実施しています。</li> </ul> <p>このことから、コスト面や時間的観点からみた実現性において、ダム案が妥当であると考えます。</p>
四万十市	<p><b>【ダム案を含む全対策案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市では、横瀬川ダム事業に参画し、西部統合簡易水道事業を進めており、現在81.1%の進捗となっている。現在、ダム検証作業において、ダム案以外に河道外貯留施設案、海水淡水化案、ダム再開発案、地下水取水（既設）＋河道外貯留施設案が立案・抽出されているが、いずれの案においてもコスト面や実現性で非現実的なものとする。</li> </ul> <p>特に、河道外貯留施設案は、貴重な農地を犠牲にするものであり、地域としては到底受け入れられない案である。西部統合簡易水道事業は、横瀬川ダムがあって成り立つものであり、現在の進捗状況からもダム案以外の対策はあり得ないとする。</p> <p>西部統合簡易水道事業の一日も早い効果発現の面から、横瀬川ダムの早期着工・完成を強く望むものである。</p>
宿毛市	<p><b>【横瀬川ダム案】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策案の中で、安全度（目標）、コスト、実現性等について比較検討すると、横瀬川ダム建設案が最適であるとする。先日の関係地区住民の会（平田・山奈・中筋地区）においても治水面や利水面においても横瀬川ダム建設を強く望んでおり、早期着手・早期完成を目指していただきたい。</li> </ul>

# ◆利水参画者等から頂いたご意見



## 【流水の正常な機能の維持対策案に対する意見】

(順不同)

利水参画者等	意見内容
高知県	<p>【河道外貯留施設（貯水池）案、海水淡水化案、ダム再開発（かさ上げ）案、地下水取水（既設）＋河道外貯留施設（貯水池）案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これら代替案は、コスト面や農地に影響を与える等ダム案と比較して問題が多く、実現性が低いと考えます。</li> </ul>
四万十市	<p>【ダム案を含む全対策案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中筋川及び横瀬川流域では、これまで洪水による氾濫により幾度となく農業被害が発生してきた。一方で、平成7年、平成14年、平成23年度など、渇水時には河川が干上がり農業用水の確保が出来ず農作業に支障を及ぼす事態も発生している。</li> </ul> <p>これらを解消するために、ダム案以外に河道外貯留施設案、海水淡水化案、ダム再開発案、地下水取水（既設）＋河道外貯留施設案が立案・抽出されているが、河道外貯留施設案は、新規利水対策案以上に貴重な農地を犠牲にするものであり、地域としては到底受け入れられない案である。また、海水淡水化案はコストや維持管理から言っても論外である。ダム再開発案は、このような案が技術的に可能であるなら、より効果をたかめるために横瀬川ダム案にプラスして実施すべきと考える。</p> <p>以上のように、コスト、実現性、早期の効果発現の面からダム案以外の対策案はあり得ないと考える。</p>
宿毛市	<p>【横瀬川ダム案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿毛市の農地については、中筋川ダムの建設により農業用水の安定供給が図られているが、四万十市の横瀬川流域においては、渇水期に瀬切れ状態となり、農業用水の確保に苦慮していると聞いております。</li> </ul> <p>抽出された代替案は、コスト面や農地そのものに影響を与える案もあり、横瀬川ダム建設案と比較しても実現性は低いと考えられるため、安定した流量確保の面からもダム建設が最適であると考えます。</p>